

厚生連診療所だより



9月号

胃の粘膜にすみつくピロリ菌

胃炎、胃潰瘍、などの原因菌！！

【どうしてピロリ菌に感染するの？】

- ★ **ピロリ菌**は、飲み水や食べ物を介して口から菌が入ってしまうことで感染するのではないかと考えられています。さらに、免疫機能が十分ではない5歳頃までに感染する可能性が高く、**除菌を行わなければ胃の中に持続感染**することが多いです。
- ★ 現在では衛生環境の向上により、家族からの感染が主とされています。

【こんな症状がありませんか？】



みぞおち辺りの痛み
食後の胃もたれ
胃の具合がいつも悪い

胃の焼ける感じがする
食事時の胃が膨満

感染後に胃炎を起こしても無症状のこともあります。

- ★ **ピロリ菌**は、除菌しないと胃の中にすみ続け、慢性的に炎症を起こした状態となり、「**胃がん**」「**胃潰瘍**」「**十二指腸潰瘍**」などが発生しやすくなります。
- ★ なお、**胃がんの危険性は約50倍程増加**するともいわれています。

一度ピロリ菌検査を受けてみませんか(^)/

血液検査でピロリ菌の抗体検査ができます。

【ピロリ菌陽性の場合の除菌治療】(保険適用、3割負担 の場合)

除菌の薬：約 2,100 円

除菌後の検査(尿素呼気試験)：約 1,900 円

ピロリ菌の除菌は2回目まで、保険が適応できます。

保険適用でのピロリ菌検査は、**半年以内の胃カメラ検査結果が必須**となります。

他の医療機関の胃カメラ検査結果をお持ちいただいても、除菌治療ができます。

厚生連診療所では、**飲み薬での除菌治療**を行っております。
また、**人間ドックでのオプション検査**も行っておりますので、
お気軽にお問い合わせください。

